

キラキラきらめく ⑬

吉田 裕一さん

よしだ ゆういち 22歳 津川町今津

備中神楽の舞台に憧れて、舞い続けて20年。現在は備北信用金庫に勤務しながら、プロの神楽太夫としても活躍する裕一さん。

最近、「國橋祭(成羽町日名)で神楽を舞う」という長年の目標を達成したそうです。さて、次の目標を尋ねると、「来年はもっと上手に、いつも思い描いているような演技をしたい」と、あくまで神楽の魅力にとりつかれている様子。

高梁市の魅力について、「高梁に居続ける理由には、神楽の道場があるということもありますが、気持ちが落ち着く良いまちだと思います。津川町には中学2年のときに引っ越してきたのですが、学校でも、家の近所でも、家族みんな、まわりの人たちに良くしてもらっています」と、懐かしそうな表情で語り、爽やかな笑顔を見せました。



**HILL CLIMB
CHALLENGE SERIES**
in TAKAHASHI 2017

ヒルクライムチャレンジシリーズ 2017 高梁吹屋ふるさと村大会 2017 ロゴ入りポロシャツ 7月3日(月)発売!



ホホワイト



サックス

※前ポケットなし



ブラック

サイズ: SS・S・M・L・LL・3L
素材: ポリエステル 100%

ヒルクライムチャレンジシリーズ 2017 高梁吹屋ふるさと村大会の開催を記念して、大会ロゴ入りポロシャツを販売します。(1着 2,000円)

7月3日(月)から、市役所4階の大会実行委員会事務局(スポーツ振興課内)で購入できます。

高梁のアツイ夏を、ヒルクラポロシャツで乗り切ろう!

問 同大会実行委員会事務局(スポーツ振興課内) ☎(21) 0425

ちよんちよん

▼広報紙6月号校了の週は、私にとって筋肉痛の週でもありました。特に運動をしていないし不思議だなと思ったのですが、そういう日は先週末に公園へ行き、3歳の娘が自転車に乗る練習に付き合ったのでした。初夏の風が気持ちいいこの季節の風物詩なのでしょう、かわりに目を向けると、子どもに自転車を教えるお父さんの多いこと。お父さんたちに筋肉痛がどれくらいひどいか聞いてみたいような気がします。

▼さて、核家族で夫婦共働きの我が家では、今年、田んぼに苗を植えないことになりました。夏場の雑草に対応できないと予想したからなのですが、高梁市に転入して6年、続けてきた農業の一部を一時的とはいえストップするのは苦渋の決断でした。

▼過疎化、高齢化、耕作放棄地対策が問題になっていますが、それぞれの家に深刻な事情があるのだろうなとため息をつきながらも、今年はずりてに専念しようと思いを切り替えました。夏は遊んじやいます。そして、稲作は来年、必ず再開します。(山崎太郎)

